

はとぐみだより

2021年6月25日 担任：佐藤夏緒

6月は旧暦の和名で「水無月(みなづき)」と言います。梅雨なのに水が無いというのも不思議ですが、この場合の「無」は無いという意味ではなく「の」という意味合いで使われているようです。梅雨明けまでもあと少しですね。

先日の保育参観・懇談会では、園でのお子様の様子は如何でしたか？緊張気味の子ども達でしたが、しっかりと話を聞く年長組ならではの姿をご覧頂けたかと思えます。懇談会でもお母様方とコミュニケーションを取ることができ、私にとっても有意義な時間となりました。お忙しい中お越し頂き有難うございました。

さて、水遊びも始まり衣類の着脱の機会が増えました。脱いだ衣類を畳んでしまう、制作の後はお道具箱の中を整えるなど、身の回りの事を丁寧に行うよう声を掛けています。この取り組みが自然と身になるよう、継続を心掛けていきたいと思っています。



お弁当

昼食の時間が始まり、賑やかな日々を過ごしています。食事前の手洗いや消毒を済ませ、お弁当を口にすると、子ども達の口から、「皆で食べると美味しいよね！」「ママのお弁当美味しいわあ！」と毎日のように聞こえてきます。久しぶりに皆で食べる事の喜びを、子ども達も感じている様です。この状況の中、制限されている事もありますが、担任は、子ども達の笑顔でお腹いっぱいです(笑)





ときのきねんび



時の記念日に向けて、時計を作りました。「片付けは長い針〇〇だよ」「長い針が〇〇になったら次の話をするよ」と日頃から話をしていますが、子ども達も時間を気にしながら行動する姿が見られるようになりました。持ち帰った時計の針を活用しながら、是非ご家庭でも話をしてみて下さいね。



おとうさんありがとう！

家族の為に毎日一生懸命働いてくれているお父さん。実は、スマホ入れを作りましたが、「パパはいつもスマホはその辺においてる！」(笑)「多分ここには入れないから、鍵を入れてもらいたい！」との声も。皆で考え、何でもボックスにしました。子ども達の愛情たっぷりのプレゼントで日頃の疲れを癒して下さいね！



はと組で育てているカランコエ。土が乾いている時の水やりが日課でしたが、最近の子ども達はお世話を忘れがち・・・一人の子どもが思い出すと、お当番さん達で慌てて水をあげに行く・・・なんて姿が見られます(笑)(担任は忘れていた事を承知の上で見守っています)

ある日、カランコエの様子を見るとキノコが生えているではありませんか！実は前日から生えていたのですが、誰一人気がつかず・・・(笑)

これには子ども達も大騒ぎ！このキノコのおかげで(?)子ども達の意識がまたカランコエに戻りつつあります。花が咲いた時の反応が待ち遠しいです。ね♡※最終的にキノコは担任が取り、処分しました。



今月の歌



あめふりくまのこ

1. おやまに あめが ふりました 3. なんにも いないと くまのこは 5. なかなか やまない あめでした
あとから あとから ふってきて おみずを ひとくち のみました かさでも かぶって いきましょうと
ちよろちよろ おかわが できました おてでで すくって のみました あたまに はっぱを のせました

2. いたずら くまのこ かけてきて 4. それでも どこかに いるようで
そうっと のぞいて みてました もいちど のぞいて みてました
さかなが いるかと みてました さかなを まちまち みてました



※6月生まれのお友達はいません